

*****御中

報告書No.*****

年月**日

分析測定結果報告書

件名:(例)電子基板上の付着異物の成分分析
(ご依頼日:**年**月**日)

測定方法:フーリエ変換赤外分光光度法(FT-IR)
測定機器:*****

解析ソフト:KnowItAll Informatics System

【試料名】

・基板付着異物

イビデンエンジニアリング株式会社
環境技術事業部 アナリティカルソリューションG

〒503-0973 岐阜県大垣市木戸町1122番地

TEL 0584-75-3238 FAX 0584-75-3239

承認:** **

担当:** **

- P.3 分析目的・結論・コメント
- P.4 試料写真・測定方法・解析条件
- P.5 「基板付着異物」のデータベース検索結果
- P.6 「基板付着異物」のFT-IRスペクトル
- P.7 【参考資料】「アクリル樹脂」のFT-IRスペクトル

【分析目的】 電子基板上の付着異物の成分を調査する。

【結論】 「基板付着異物」は、アクリル樹脂であると推察されます。
アクリル樹脂は、接着剤、粘着剤、塗料などに使用されています。

【コメント】 ・「基板付着異物」のFT-IRスペクトルからは、 3400cm^{-1} にO-H伸縮振動、 2900cm^{-1} にメチル基のC-H伸縮振動、 1640cm^{-1} 及び 1450cm^{-1} にメチレン基のC-H伸縮振動、 1710cm^{-1} にC=O伸縮振動、 1380cm^{-1} 及び 1100cm^{-1} にC-H対称変角振動、 1100cm^{-1} 及び 1050cm^{-1} にC-O伸縮振動が観察されます。
以上のことから、「基板付着異物」はアクリル樹脂であると推察されます。

【試料写真】

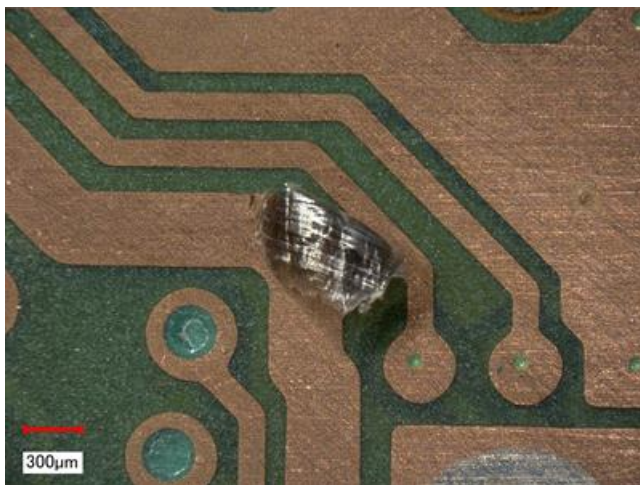
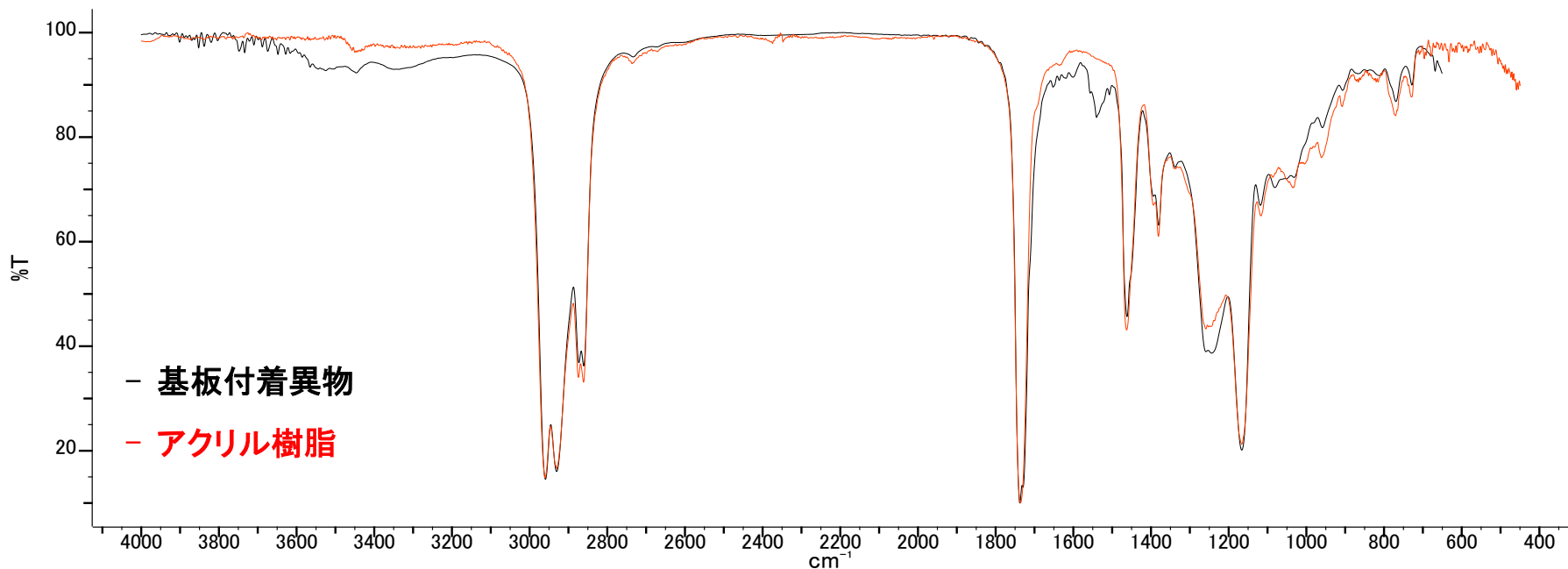


図1 試料外観(試料写真はあくまで一例です)

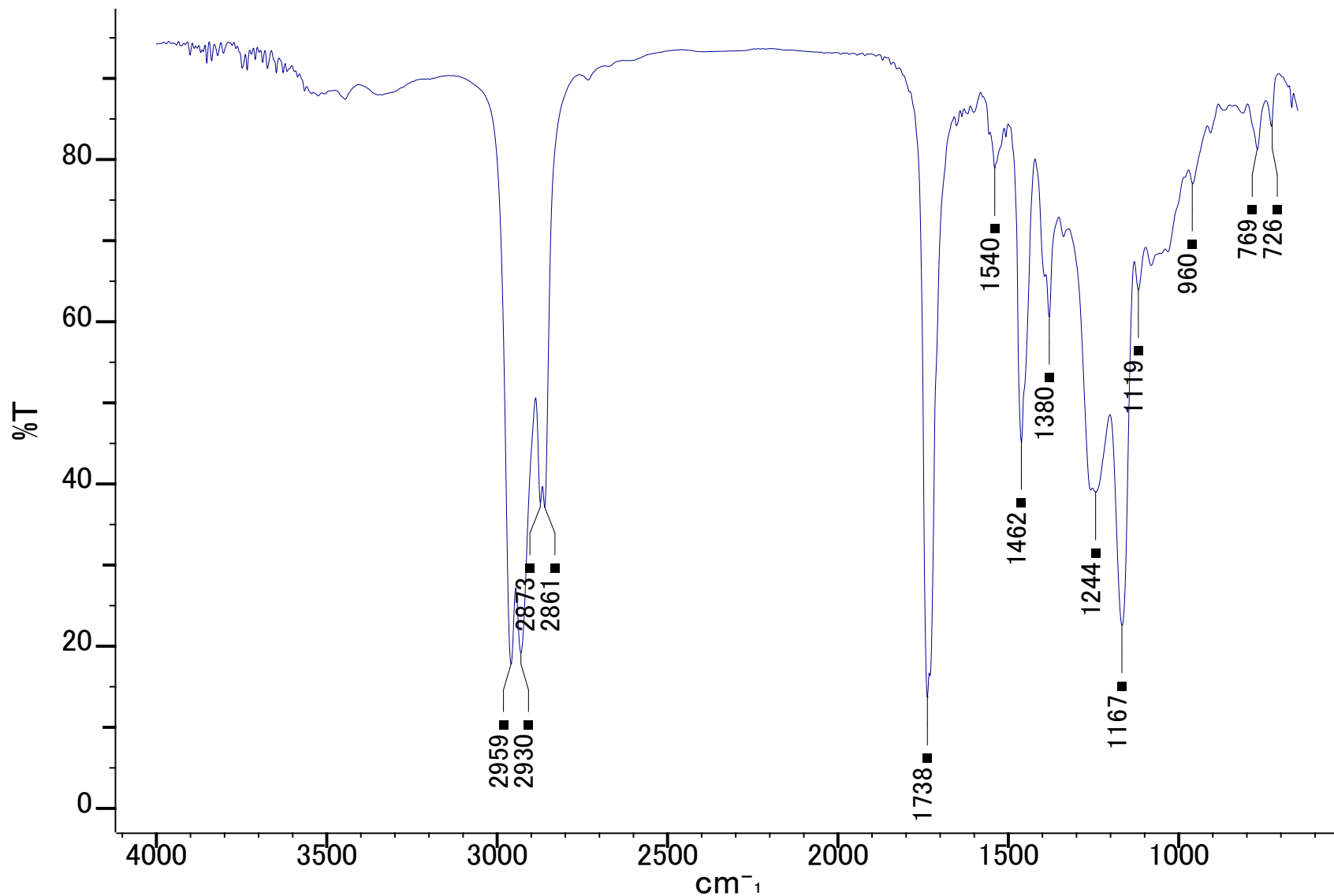
【測定方法】 付着異物をマイクロサンプリングにて採取した後、KBr板で挟み込み、顕微透過法にて測定を行いました。

【解析条件】 検索アルゴリズムは1次微分後のユークリッド距離、検索波数領域は全領域による解析をしました。KnowItAll のヒットクオリティインデックス(HQI)というパラメータは、ヒット率を数値で表すものです。Sadtler HQIは999-0の値を取り、999を完全一致としてランク付けをします。なお、この値は検索アルゴリズムやサーチ範囲などに依存して変動するものです。

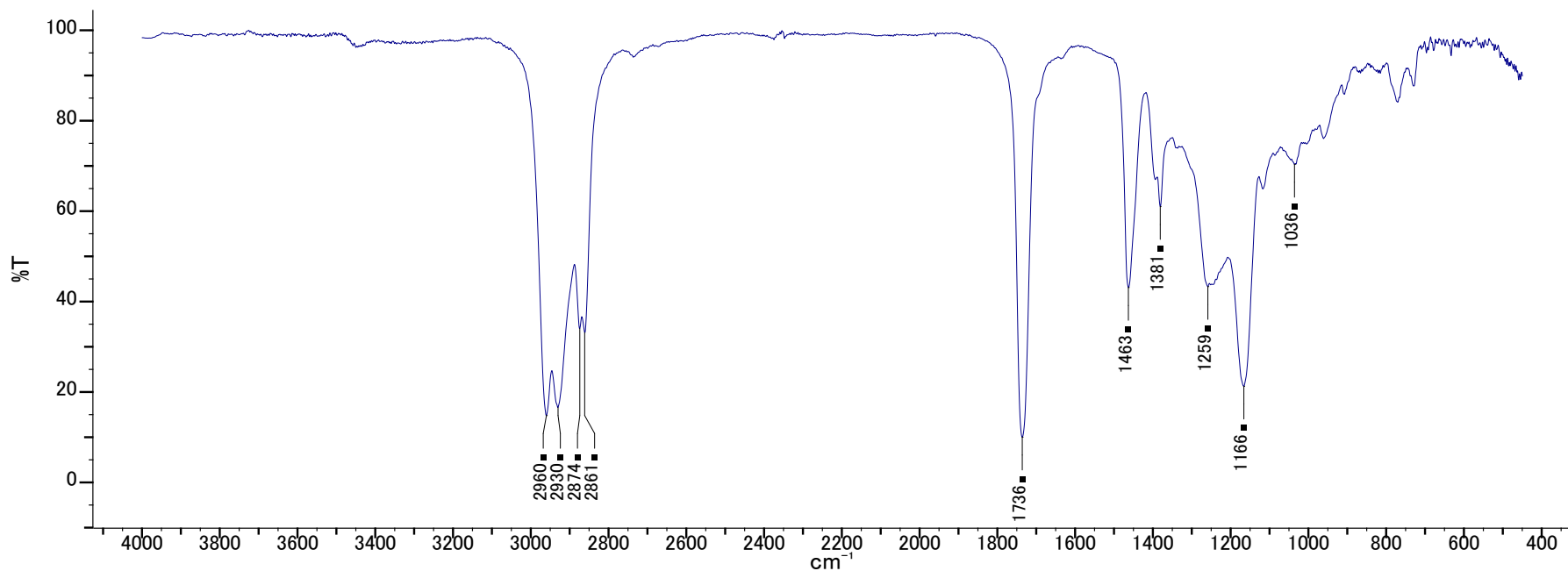
HQI	名称	スペクトル
834.90	POLY(2-ETHYLHEXYL ACRYLATE)	



Name	ハリユー
Name	POLY(2-ETHYLHEXYL ACRYLATE)
Classification	POLYACRYLIC AND POLYMETHACRYLIC ESTERS
Source ^{OT} Sample	ALDRICH CHEMICAL COMPANY, INC., MILWAUKEE, WISCONSIN
Technique	FILM(CAST FROM TOLUENE)



測定方法: 顕微透過法



Name	ハルビー
Name	POLY(2-ETHYLHEXYL ACRYLATE)
Classification	POLYACRYLIC AND POLYMETHACRYLIC ESTERS
Source ^{OT} Sample	ALDRICH CHEMICAL COMPANY, INC., MILWAUKEE, WISCONSIN
Technique	FILM(CAST FROM TOLUENE)